

令和3年度 重点的な取り組み

1. 生活支援体制整備事業

☆ボランティアの養成・育成

2. 認知症施策推進事業

3. 在宅医療・介護連携推進事業

1. 生活支援体制整備事業 ボランティアの養成・育成

ボランティア養成講座の開催

<目的>

介護予防及び生活支援に資する知識・技術を普及するとともに、在宅生活支援・通いの場ボランティアとしての人材を育成し、自らの介護予防と在宅高齢者への生活支援に資することにより、地域の支え合い体制を構築する。

<養成するボランティア>

通いの場ボランティア

各地域のミニデイサービスやコミュニティカフェなどの運営や調理、送迎などを地域のボランティアさんと一緒に活動



在宅での生活支援

掃除、ごみ出し、買い物など高齢者のちょっとした困りごとのお手伝いをする有償ボランティア



令和3年度実績

- ◆ボランティア養成講座 全5回開催
期間：令和3年1月19日（水）～ 2月16日（水）
- ◆修了者 16名
- ◆修了後 ボランティア登録された方 9名



○活動内容

掃除、洗濯、調理、買物、ごみ出し、外出時の付添、季節衣類の出し入れ、注文表の記入補助、話し相手 等
※実際の活動はマッチングにより決定

○活動エリア

- ・旧高梁市内 5人、成羽地域 3人、備中地域 1人

○活動状況

- ・旧高梁市内 1件

高齢者の生活を地域で支えるボランティアの育成を継続するため、令和4年度も養成講座を開催する。

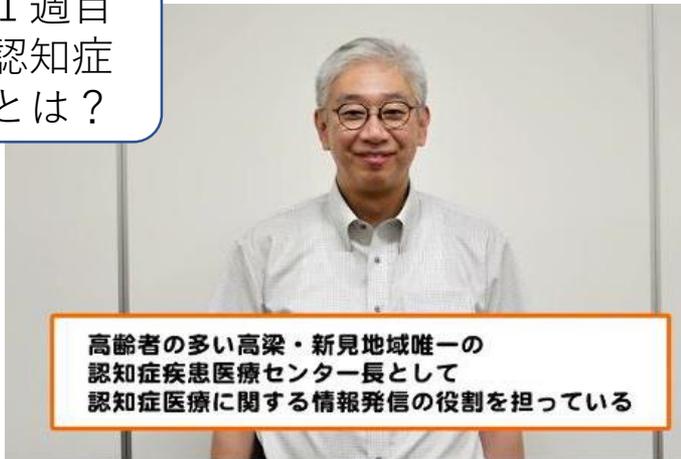
<講座の内容> (令和4年度)

	日 時	内 容
①	10月13日 (木) 13:30~15:30	◇高梁市の高齢者の現状と介護保険制度 講師：高梁市地域包括支援センター
②	10月20日 (木) 13:30~15:30	◇地域福祉の取り組み 講師：高梁市社会福祉協議会
③	10月27日 (木) 13:30~15:30	◇家事援助・コミュニケーションの方法 講師：順正高等看護福祉専門学校 介護福祉学科 専任教員 ◇高齢者の権利擁護・個人情報保護 講師：高梁市権利擁護センター
④	11月10日 (木) 13:30~15:30	◇認知症サポーター養成講座 講師：キャラバンメイト (認知症サポーター養成講座の講師)
⑤	11月17日 (木) 13:30~15:30	◇高齢者の心身の変化と介護予防 講師：高梁市地域包括支援センター ◇介護予防体操 講師：健康運動指導士

2. 認知症施策推進事業

行政放送：アルツハイマー月間

1 週目
認知症
とは？



2 週目
認知症の相
談や受診



3 週目
認知症の人へ
の対応



4 週目：認知症カフェの紹介
認知機能のトレーニング



アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

マグネットステッカー



ポスター掲示

A photograph of an elderly woman with a joyful expression, holding up a poster. The poster has Japanese text and a logo for 'WORLD ALZHEIMER DAY 2021年9月'. The text on the poster includes 'この街で笑顔で生きる認知症' (Living with dementia with a smile in this town) and '9月21日は世界アルツハイマーデー' (September 21st is World Alzheimer's Day).

この街で
笑顔で生きる
認知症

9月21日は世界アルツハイマーデー

WORLD ALZHEIMER DAY 2021年9月

公益社団法人
認知症の人と家族の会
TEL 030-5358-6580
HP www.alzheimer.or.jp

認知症の電話相談 0120-294-456
050-5358-6578 (フリーダイヤル)

Live! ライトアップ2021
各地のライトアップをYouTubeでライブ配信!
放送後は録画配信
2021年9月21日(火) 19:00~20:00
<https://bit.ly/WAD20210921>

主催：アルツハイマー病協会 後援：厚生労働省

アルツハイマー月間：認知症理解促進への取組

認知症を知る講座①

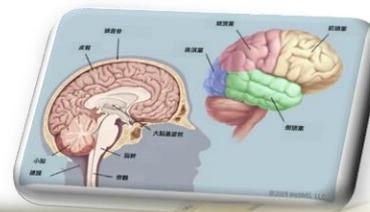
- 認知症サポーター養成講座
9月21日(火) 10時～11時30分
参加者数：7名
(20代1、30代2、50代2、60代2)



認知症を知る講座②

- 脳を活性化するアロマと脳の健幸体操：10月20日(水) 14時～15時30分
講師：マスカット薬局（アロマセラピーアドバイザー、シナプソロジーインストラクター）
参加者：4名

認知症サポーター ステップアップ講座



有漢地区民生委員会
1月12日、3月11日

認知症カフェ連絡会
8月6日、1月31日



布瀬地区住民
3月22日、3月29日



サポーターの証



新しい認知症カフェ「カフェ きく」



開催日：第3水曜日 13時～15時
参加費200円
場 所：伊賀町2309(工藤邸)

認知症サポーター養成講座



高梁東中学校



津川小学校



高倉町愛育委員会



高梁市消防本部



高梁高校家政科



2021



キャラバン・メイト連絡会



3. 在宅医療・介護連携推進事業

ACP 人生会議の普及啓発

ACP 人生会議

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

「自分らしく生きる」ための話し合いガイド

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

○誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。
○もしもののために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を

「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。
○「人生会議」にいつからということはありません。元気なうちから話し合ってみましょう。まずは、次の5つのステップに沿って、自分の考えを整理し、家族や友人などと話し合ってみましょう。
※知りたくない、考えたくない場合は、無理せず自分のペースで始めましょう。

ステップ1 あなたが大切にしたいことを考えてみましょう

あなたの生活で大切にしたいことや、あなたの人生の目標・希望や思いについて考えてみましょう。今のあなたの考え方を示しておくことは、将来ご家族などがあなたの気持ちを考慮して判断するのに役立つでしょう。

家族と一緒に過ごしたい



好きなことを続けたい



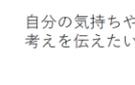
社会的な役割を持ち続けたい



身の周りのことは自分でしたい



自分の気持ちや考えを伝えたい



ステップ2 もしものとき、あなたの思いを伝えてくれる人を選びましょう

もしも、病状などにより自分の考えや気持ちが伝えられなくなったときにステップ1で決めた「大切にしたいこと」を尊重してくれる人を選びましょう。

家族や親せき



友人



医療・介護従事者



ステップ3 かかりつけ医に質問してみましょう

具体的には

- これから予想される経過
- 受けるであろう治療やケア
- ご自分の病名や病状 など知りたくないか知りたくないかもさめ、一度考えてみましょう

かかりつけ医を持ちましょう
かかりつけ医は、健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のことです。



ステップ4 自分らしく生きるための医療やケアについて話し合みましょう

あなたが希望する医療やケアについて、あなたの希望や思いを理解してもらうためご家族やご友人、身近な専門家と話し合ってみましょう。
このような話し合いを続けることで、病状などにより自分の考えや気持ちが伝えられなくなったときに、ご家族やご友人が代わりに医療やケアについて難しい判断をする重要な助けとなります。

○どんな治療・ケアを受けたいですか？

- ・病氣と闘って少しでも長く生きたい
- ・延命につながるだけの処置は避けたい
- ・痛みや苦しみが無く、自分らしさを保つことに重点をあてた治療を受けたい など

○どんなところで療養したいですか？

- ・できるだけ住み慣れた自宅で生活したい
- ・病院や施設で療養したい など

"もしも"のときの医療

□から栄養が取れなくなったとき

○胃ろう・経鼻胃管
水分や栄養を管を通して胃の中へ送ります。管の挿入は医療者が行いますが、栄養液等の注入は家族が行うこともできます。

○中心静脈栄養
心臓に近い太い静脈に、点滴のチューブを挿して栄養を送ります。

自分で呼吸が難しくなったとき

○人工呼吸器
呼吸が弱いときに、気管に管を入れ呼吸を助ける機械につながり肺に酸素を送ります。

心臓や肺が停止したとき

○心肺蘇生処置
心臓や呼吸がとまったときに、心臓マッサージなどを行い一時的に機能を回復させます。

ステップ5 話し合った結果は書き留めておきましょう

ステップ1～ステップ4で話し合った内容について「わたしらしく生きる」ための話し合い記入シートに記載しておきましょう。
今のあなたの希望や思いは時間とともに変化したり、健康状態により変わってくる可能性があります。その都度、見直し変えてもらって構いません。どう気持ちが変わったかも話し合うことが大切です。

「人生会議」についての問合せ先

○高梁市介護医療連携課 ℡.0866-21-0304

○高梁市地域包括支援センター
・成羽ステーション
・川上ステーション
・備中ステーション

℡.0866-21-0300
℡.0866-42-3213
℡.0866-48-4184
℡.0866-45-9911

<事業者番号> ○○○○○○○○ (記入日：令和 4年 3月 3日)

事業所名	○通所介護事業所	所在地	高梁市○○○○○
TEL	○○○○-○○-○○○○	e-mail	
FAX	○○○○-○○-○○○○	ホームページ	

連携窓口 (担当)	○○ ○○	受入可能○、要相談△、受入不可能×	
		処置の内容等	備考(対応内容等)
相談可能な時間帯	8:30 ~ 17:30	○	胃瘻 胃瘻に必要な物品を持参される方
看護職の配置	<input checked="" type="checkbox"/> (有) (常勤換算人数 0.5)	×	経鼻栄養
定休日	日曜日 12/3~1/3	○	ストーマ 必要な物品を持参される方
		○	酸素療法 //
サービス提供時間	9:00~15:00 9:00~16:30 10:00~15:30 10:00~16:30 要支援1・2の方は 10:00~15:30	○	たんの吸引 痰吸引器を持参される方
		○	創傷処置 処置に必要な物品を持参される方
時間延長	有 (緊急時17:30位まで)	×	気管切開
サービス提供地域	旧高梁市内	×	中心静脈栄養
		○	留置カテーテル
定員	30名	△	透 析 透析実施日以外の利用○
平均介護度	2.0	○	インスリン注射 注射に必要な物品を持参される方
食事代	530円	×	ターミナルの方
介護給付以外の費用	紙パンツ100円 パット50円 手作業(作品に応じて):別会計	○	認知症の方 認知症加算 算定有
入浴対応	<input checked="" type="checkbox"/> (有) ()	○	精神疾患の方
浴室	個浴 ・ <input checked="" type="checkbox"/> (大浴槽) ・ <input checked="" type="checkbox"/> (特殊浴槽) ・ リフト浴 ・ その他 ()		
送迎車	<input checked="" type="checkbox"/> (車イス対応) ・ ストレッチャー対応 ・ その他 ()		
食事対応	治療食 無		
	食形態 <input checked="" type="checkbox"/> (粥、刻み、ミキサー ※トロミは持参になります)		
福祉用具設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> (車イス) ・ <input checked="" type="checkbox"/> (歩行補助つえ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> (歩行器) ・ <input checked="" type="checkbox"/> (その他) (押し車)		
個別機能訓練加算	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> (無)	生活機能向上グループ活動加算	<input checked="" type="checkbox"/> (有) ・ 無
事業所のPR等		口腔機能向上加算	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> (無)

利用してくださる人が毎日行きたいとおもって頂けるデイサービスを目指して頑張っています。一日でも多く元気に在宅生活が送れるよう支援していきます。
温泉効果のあるお風呂と、寝たきりの方でも入れるお風呂があります。
お食事もお自慢の一つです。そして職員の笑顔でおもてなしをさせていただきます。

市内介護保険事業所
紹介シート

〇〇通所介護事業所 施設写真



玄関



食堂



一般浴



特浴



トイレ (機能訓練 (畳) 横)



トイレ (事務所横)

「食の安心・安全を考える」 ～摂食・嚥下に係る栄養士の取り組み紹介

R3.12.17



日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2021

段階数をコード0からコード4の5段階にて設定。

※コード番号は必ずしもすべての症例で難易度と一致するものではなく、個々の症例でその時点で最も適切な食形態を検討すること。



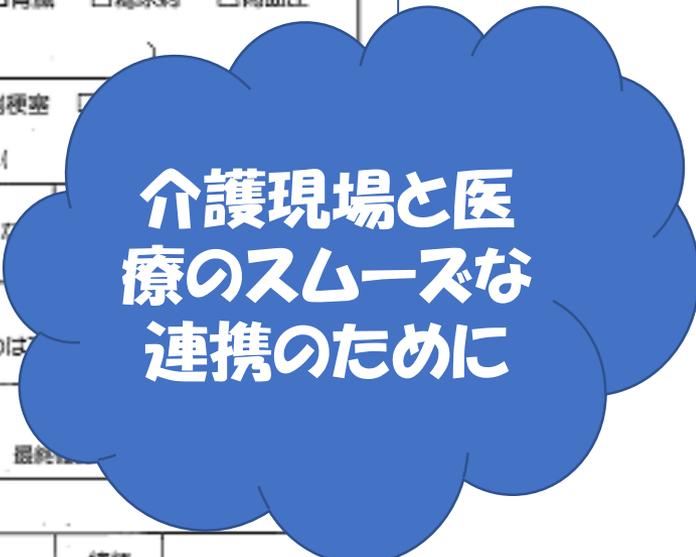
※「嚥下調整食分類2021（食事）単見表」を一部改定したものです。表の理解にあたっては「嚥下調整食分類2021」の本文を必ずご確認ください。

救急・時間外受診連絡票作成

救急・時間外受診連絡票

《かんごねっと》

		年 月 日	
フリガナ 氏名	男・女	生年月日	大正 昭和 平成
年 月 日 (歳)			
主症状	<input type="checkbox"/> 発熱(T= °C) <input type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 悪気・嘔吐 <input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 意識障害 <input type="checkbox"/> 出血 部位() <input type="checkbox"/> その他()		
今までにかかった病気	<input type="checkbox"/> 脳 <input type="checkbox"/> 心臓 <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> 肝臓 <input type="checkbox"/> 腎臓 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> 喘息 <input type="checkbox"/> その他()		
現在治療中の病気	<input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 心不全 <input type="checkbox"/> 脳梗塞 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> がん 部位() <input type="checkbox"/> その他()		
内服薬	<input type="checkbox"/> 現在薬は飲んでいない <input type="checkbox"/> 現在薬を飲んでいる	持参薬	あり ・ なし
認知症	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→	意思疎通について <input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 簡単なものは	
DNRの確認	あり ・ なし	延命処置	最終
キーパーソン			
家族① 連絡先	氏名		続柄
	住所		電話番号
家族② 連絡先	氏名		続柄
	住所		電話番号



→ 緊急連絡がついている家族は○で囲んでください

搬送元 施設名		TEL
------------	--	-----

高梁市医療介護市民公開講座

×健康福祉のつどい

録画放送

R4年2月19日(土) 10時30分～

再放送：3/26まで毎週土曜日 20時～11チャンネル

